

# 栃木医療センター 広報誌

No.51 2022 October

理 念  
信 頼 貢 献 協 働



## Contents

- 東京都コロナ臨時医療施設への派遣について …1
- 学会参加について（臨床検査科） ……2
- 職員紹介 ……3・4
- 部門紹介（リハビリテーション科） ……5
- 連携医紹介（ひばりクリニック） ……6
- 新型コロナウイルス感染症に対する感染対策／  
交通のご案内 ……裏表紙

独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター

# 東京都コロナ臨時医療施設への派遣について

病棟診療部長 足立 太一

国立病院機構東京病院の敷地内にある「コロナ臨時医療施設」でのコロナ診療に従事してきました。

これは、厚生労働大臣からの独立行政法人国立病院機構法第21条第1項に基づく更なる病床確保の要請に応じたものです。

派遣前に実感したことは、派遣する医師の人選の難しさでした。既存の病院・病棟以外で対応できない多くの感染者の入院に対応することが目的の医療施設ですが、栃木県内でも同様に感染者がいるわけで、当院は栃木県のコロナ診療の一翼を担っています。医師派遣に伴う当院の一般診療およびコロナ診療の体制への影響を最小限に、その上で国立病院機構への依頼に応えるために、私自身が派遣される運びとなりました。

国立病院機構東京病院は東京都清瀬市にあり、コロナ臨時医療施設はその病院の敷地内にあるプレハブ病棟でした。50人を収容できる病棟が2病棟あり、最大100人が入院できる病棟で、さながら中国では武漢で流行に先んじて建設・運用されていた臨時病院を彷彿とさせました。この施設は国立病院機構の職員で担っている施設であり、医師以外の全職種が北は北海道、南は九州の全国の施設から派遣されており、妙な親近感と高い目的意識で派遣初日からスムーズに診療に当たることができました。私が勤務していた7月下旬は、まさに東京都の感染者が日ごとに倍増している時期でした。東京都からの依頼で入院患者は1日5人程度が入院され、同様に5人程度が退院していきました。大多数の患者は無事に退院していましたが、併存疾患が悪化する患者、徘徊してしまう元気がある認知症患者、感染したことや隔離される怒りを医療者にぶつけてくる患者もあり、看護職員とともに対応に苦慮する場面もありました。それでも入院時の初期診療、入院中患者の日々の診療、退院調整を、朝夕のカンファレンスを通じて3人の派遣医師でも対応することができたのは、「診断が確定した軽症～中等症1の入院診療」のみだからでしょう。栃木医療センターでは診断が確定した患者の入院診療以外にも、発熱者・有症状者の初期診療、鑑別診断、一般救急診療、待機的検査や手術などの通常診療も当然行なっており、当院の診療体制が維持できるのも、御理解と御協力いただける連携医と患者さんによるところが大きく、改めて感謝をしております。

## 臨床検査技師たちの学会について

臨床検査科 李 恩恵

コロナ禍で数多くの医学会が開催中止となっている中、オンラインで開催を続け、互いの知識向上に努め合っている臨床検査技師たちの学会について紹介させていただきます。

今年は9月3日に国立病院臨床検査技師協会関信支部学会が開催され、関東甲信越にある国立病院に勤務する臨床検査技師たちがオンラインにて集まりました。本学会では、貴重な症例や検査方法の検討、各病院内で行われている新たな取り組みなどについて発表します。テーマは「未来への跳躍一過去から学び未来へつなぐー」です。第50回と記念すべき学会であり、私も今回初めて発表させていただきました。内容は『甲状腺機能亢進症と心不全との関係』についてです。発表にあたり、首のところにある甲状腺という器官について改めて勉強し直しました。甲状腺の病気には様々な疾患がありますが、今回は甲状腺機能亢進症と心不全の関係を見直すことができました。甲状腺ホルモンによる持続的な代謝の活発化により、少なくない頻度で心房細動をはじめとした不整脈、さらには心不全に至るケースがあります。しかし、早い段階で甲状腺ホルモンの量を調整すると改善しやすいと言われています。このように心不全に至るメカニズムや合併症、治療に関して等、検査を行っているだけでは知り得ない情報を、今回の発表を通して学び得ることが出来ました。過去から学び、未来へつなぐ。私たち臨床検査技師の仕事は、血液検査や超音波検査をはじめとする各種検査を正確に行い、且つ迅速に報告することです。しかし種々の病気がどのような検査データを示し、どう推移していくかを考え理解することも大切であると実感しました。

今後も学会活動等を利用し互いに切磋琢磨していきます。そして患者様に寄り添い、貢献できる臨床検査技師を目指していきます！





# 職員紹介



## 内科 瀬堂川 拓

地域の皆様のお役に立てるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。

出身地：栃木県

趣味：読書、旅行



## 内科 三田 隼太郎

栃木は初めての土地ですが、出身である長野と同じ海無し県のため、元々親近感のある場所でしたので働けることを楽しみにしておりました。少しでも宇都宮、栃木の医療に役立てるように尽力して参ります。よろしくお願いいたします。

出身地：長野県

趣味：旅行、カレー作り



## 内科 笠原 悠佑

総合診療専攻医として4月より栃木に参りました。地域に住む皆様に少しでも満足していただけるよう、微力ながらも努力してまいります。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

出身地：埼玉県

特技：古式泳法で新潟県チャンピオンになりました。



## 内科 山本 菜里

今まで大阪、鳥取、長野などで生活してきて、4月から宇都宮に参りました。未熟で至らない点も多数ありますが、皆様の生活、人生に寄り添った医療を提供できるよう尽力いたします。よろしくお願いいたします。

出身地：大阪府

趣味：犬、温泉、映像鑑賞



## 内科 瀬山 裕英

しばらく栃木を離れていましたが、今年から戻り再び医療センターで働かせていただくことになりました。患者さん一人ひとりに寄り添った医療ができるように日々精進してまいります。

出身地：埼玉県

趣味：読書



## 内科 鈴木 美音

地域の皆様に、担当してもらってよかったと思っていただけよう、最善を尽くしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

出身地：東京都

趣味：美味しいもの巡り、ピアノ・打楽器演奏



## 外科 富田 祐輔

本年度から栃木県に来ました。患者様に寄り添う診療を心がけ、精一杯頑張ります。宜しくお願いいたします。

出身地：北海道

趣味：ドライブ、スキー、読書



## 整形外科 立山 宏一

4月から赴任いたしました。股関節、膝関節を中心に宇都宮の医療に貢献できるように尽力してまいります。よろしくお願いいたします。

出身地：埼玉県

趣味：マラソン、トライアスロン



**整形外科 松本 雄暉**

患者さんを元気づけられるような、整形外科医になるように頑張ります。

出身地：東京都

趣味：東方神起を目指しています。



**脳神経外科 石川 幸之助**

4月より脳神経外科として勤務しています。宇都宮、栃木の医療に少しでも貢献できるように精進いたしますので何卒よろしくお願いいたします。

出身地：群馬県

特技：野球

趣味：買い物、ドライブ、ドラマ

得意分野：カレー作り



**皮膚科 新安 祥也**

4月より赴任しました、皮膚科の新安祥也と申します。多くのことを学び、少しでも貢献できればと考えております。ご指導のほどよろしくお願いいたします。申し上げます。

出身地：大阪府

趣味：フットサル、野球、茶道



**泌尿器科 石川 裕己**

栃木県は初めてになります。が、少しでも地域の医療の支えになるべく誠心誠意診療にあたりたいと考えております。何卒宜しくお願いいたします。

出身地：神奈川県

趣味：フェンシング、スポーツ鑑賞、サウナ



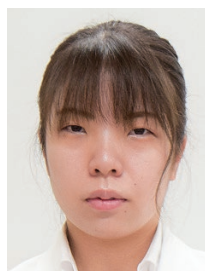
**歯科口腔外科 安井 佑太**

4月より赴任しました歯科口腔外科の安井佑太です。

一期一会の精神と高いホスピタリティを目指して日々の診療に臨んでいきます。何卒宜しくお願い申し上げます。

出身地：広島県

趣味：スノーボード・音楽鑑賞



**歯科口腔外科 中山 詩織**

4月より赴任して参りました。地域の皆様の医療に貢献できるよう初志貫徹の志で精進してまいります。宜しくお願い致します。

出身地：福岡県

趣味：水泳・ハンドボール・旅行・映画鑑賞



# リハビリテーション科のご紹介

作業療法士長 桔梗 隆司

当院のリハビリテーション科は、平成27年11月にリニューアルされた総床面積700㎡以上の充実したリハビリテーション室を有し、ほぼ全診療科からの依頼を受けて、患者様の目線にたち、入院・外来の患者様に対して、丁寧なリハビリテーションを提供することを目標として、早期リハビリテーションに力を入れています。

全国で新型コロナウイルスが猛威を振るっていますが、新型コロナウイルスに罹患され、個室隔離された患者様に対しても呼吸機能の促進、日常生活動作の低下を予防することを目的に早期よりリハビリテーションを提供しています。特にご高齢の患者様はやむを得ず、面会制限や個室隔離等の環境に晒されることで生活リズムにも悪影響を及ぼしやすい為、生活行為全般に対する能力が損なわれないためにも早期から運動習慣を確立する必要があります。今後も退院に向けた取り組みを病院内外の多職種と協力して行っていきたいと思います。

また、当院は2022年7月1日に地域包括ケア病棟が開棟しました。

リハビリテーション科では地域包括ケア病棟の専従理学療法士1名、専任作業療法士1名を配置しています。毎週、患者様ごとに、退院へ向けての多職種カンファレンスで情報を共有し、退院後の患者様の生活イメージをもとに、リハビリテーション科全スタッフで機能訓練や生活支援、または退院時リハビリテーション指導等を提供しています。

今後とも、我々リハビリテーション科スタッフ一同、患者様をはじめ、地域の皆様のお力になれるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



## (理学療法部門)

理学療法士11名により、早期から離床を行い、歩行動作能力、基本動作能力の改善を図り、QOLの向上を目指しています。地域の関連病院や施設と連携し、継続したリハビリテーションを提供しています。

## (作業療法部門)

作業療法士8名により、早期から介入を行い、心身機能の回復を促し、患者様にとって目的や価値を持つ生活行為に焦点を当てた治療および指導ならびに援助を行っています。

当院の作業療法の特徴として、上肢整形外科外来患者への作業療法、アピアランスケア外来患者への作業療法、主に上肢ボトックス外来患者への作業療法、認知症外来患者への高次脳機能評価といった具合に外来患者様への作業療法も積極的に行っていることが挙げられます。

## (言語聴覚療法部門)

言語聴覚療法士3名により、早期から嚥下機能訓練や言語訓練を行っています。

他スタッフからの意見に耳を傾け、言語聴覚士としての専門性を生かしていくことで、患者様に対してより安全に配慮した食事形態の調整や円滑なコミュニケーション能力の獲得を目指した介入を行っております。

言語聴覚療法部門の特徴として、摂食嚥下チーム（ミールラウンド）への参加が挙げられます。毎週、多職種で入院患者様の嚥下機能の評価を行い、食事提供時の工夫や検討を含めた活動をしています。

患者様に寄り添い、会話をする楽しみや口から味わって食事が出来る生活を送れるように支援していきたいと考えております。



## ひばりクリニック

院長 高橋 昭彦

ひばりクリニックは2002年5月に開業以来、小児科・内科・在宅医療の診療を行い、2016年4月に拠点を宇都宮市徳次郎町に移転してからは、病気になった子ども達を一時的にお預かりする、病児保育かいつぶりも運営しています。開業以来、午前中は外来診療、午後は在宅医療を行ってきました。

外来では、地域医療の経験を活かし、0歳から100歳まで、一般診療、乳児健診、予防接種、介護の相談などを行い、家族皆さんでかかっていただくことが可能です。詳しい検査や入院治療などの際は、栃木医療センターをはじめとする連携医療機関に紹介いたします。

在宅医療では、近年増加している人工呼吸器や経管栄養などの医療的ケアが必要なお子様や、若年障がい者、神経難病、末期癌、認知症などの方のご自宅へ訪問し、訪問看護師や訪問薬剤師、ケアマネジャー、相談支援専門員などと連携しながら在宅医療を行っています。住み慣れた自宅で最期まで過ごしたいと希望される場合には、お看取りにも対応し、訪問看護ステーション、連携医師と協働で24時間体制の訪問も行っています。

病児保育かいつぶりでは、発熱や風邪症状のお子様を、保育士や看護師が「安全、安心、安楽（＝楽しい・ゆっくり・ゆったり過ごす）」でお預かりしています。

ひばりクリニックの基本理念として、①在宅で過ごされるご利用者に在宅医療を提供します。②子どもからお年寄りまで診る家庭医の機能を提供します。③障がい児・者やお年寄りの生活を支える市民活動を支援します。④病気の子どもの預かる病児保育を提供します。この4つの理念を基に、地域の皆様の暮らしに丁寧に関わっていきたいと思います。

また、同じ敷地内に「特定非営利活動法人うりずん」を併設しています。

うりずんでは、医療的ケアが必要な障がい児者の日中一時支援、重症障がい児の就学前の活動の場である児童発達支援、就学中の放課後等デイサービス、ホームヘルプ、移動支援、障がい児者の相談支援等を行っています。また、栃木県から委託で小児在宅医療体制構築事業の研修を行い、2022年7月からは、医療的ケア児支援法に基づいて、栃木県が設置する、医療的ケア児等支援センター「くるん」を受託しています。24時間お子様を介護しているご家族に、ひと休みできる時間を、子どもたちが友達と楽しく遊べる場所を提供し、障がいを持った子どもと、その家族・きょうだいが「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



病児保育  
かいつぶり



### ご案内

| 診療時間                   | 月  | 火  | 水   | 木          | 金        | 土   | 日   |
|------------------------|----|----|-----|------------|----------|-----|-----|
| 9:00 ~ 12:00<br>(外来診療) | ●  | ●  | (休) | 9:30~<br>● | 訪問<br>診療 | ●   | (休) |
| 午後<br>(在宅医療)           | 訪問 | 訪問 | 診   | 訪問         | 診療       | 訪問  | 診   |
| 8:30 ~ 18:00<br>(病児保育) | ●  | ●  | ●   | ●          | ●        | (休) | 診   |

※祝祭日は休診です。夏季及び年末年始に休診があります。

※水曜日の病児保育ご利用の際は、医師の診察はございません。

※受付は8:30より開始しております。



〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町365-1

TEL 028-665-8890 FAX 028-665-8899

